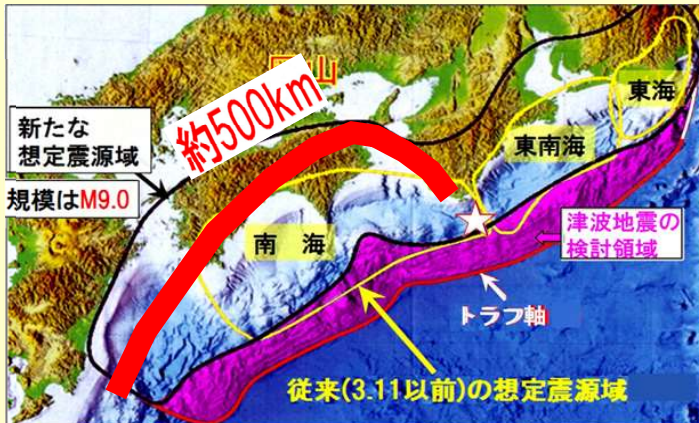


# 災害への備えはだいじょうぶ!?

## 南海トラフ地震の想定

★震央：昭和南海地震と同じと仮定



想定震源域から  
富山公民館までの距離は  
**51kmしかない**

(3.11の震源域と仙台市までの距離は70km)

今後30年以内に起こる確率 **70%**

★岡山市で予想される震度は★  
**震度6強～震度6弱～震度5強**  
**3分～5分以上**揺れ続け、強い揺れに  
波状攻撃される可能性が大きい。

富山学区では**震度6弱～震度5強**

**6弱**



耐震性が高い

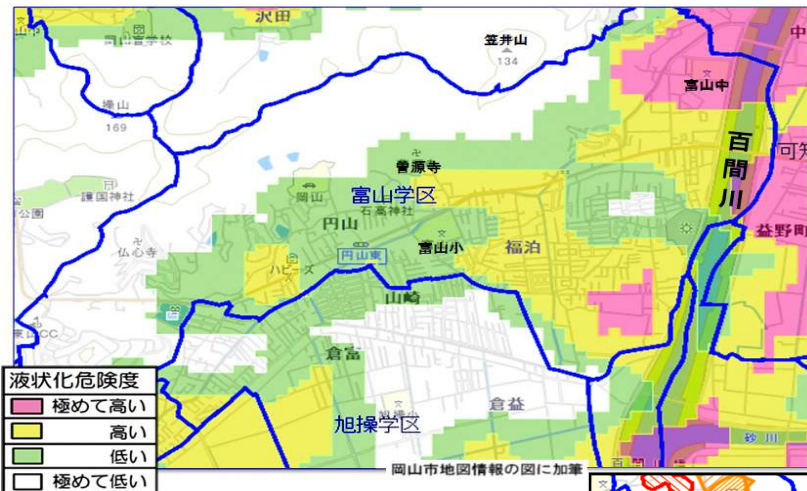


耐震性が低い

【震度6弱】

- 立っていることが困難になる。
- 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
- 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
- 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。

## 富山学区液状化危険度



操山は風化しやすい**花崗岩**でできているため、大雨だけでなく地震の強い揺れによっても、がけ崩れや土石流が起こりやすい。

避難経路や避難場所を選ぶときに、土石災害危険区域を避けること。

津波や地震火災などから避難する時、**道路が液状化して通れなくなっている**可能性がある。  
そういう場合はどうするか？  
複数の方法を考えておく必要がある。

## 富山学区土石災害警戒区域



緊急地震速報が鳴ってから数分間は、震源の位置もマグニチュードもわかりません。  
その状態で、自分と家族、身の周りの人々の命を守らなければならない。  
この段階で判断できることは…！

- ・ 緊急地震速報から約 10 秒以内に「ガタガタ」の揺れが始まれば

➡ 震源は南海トラフではなく、もっと近いところ。

- ・ 緊急地震速報から約 20 秒後に「ガタガタ」の揺れが始まれば

➡ 震源は南海トラフである可能性が高い。

- ・ 「ガタガタ」の揺れが始まってから 1 分経っても収まらなければ

➡ マグニチュード 8 以上の巨大地震の可能性大。

そうなれば、3.11のように揺れが3～5分以上続き、激しい揺れに波状攻撃される可能性を考えて、安全な場所に身を寄せて様子を見るのがよい。

## 災害への備えはできていますか !?

～今すぐ防災・減災の準備を始めましょう～

非常持出品  
備蓄品  
の準備

家具転倒防止  
器具などを  
設置

寝室などに  
火災警報器を  
設置

避難経路・方法  
などを家族で  
確認

家族間で  
連絡方法を  
決めておく

### ☆古い建物は市の補助を利用し耐震診断・耐震改修ができます☆

例) 平成30年度の場合

※受付は先着順で予算がなくなり次第締め切ります

※申し込み条件：昭和56年5月31日以前に着工された木造一戸建て住宅

#### 耐震診断

6万円補助（延べ床面積が200m<sup>2</sup>以下の場合）で自己負担額1万円

#### 耐震改修

- ① 全 体 改 修 耐震改修費の1/2補助で最大80万円
- ② 部 分 改 修 耐震改修費の1/2補助で最大20万円（高齢者等は40万円）  
（1階の1室のみの耐震改修）
- ③ 耐震シェルター 設置費用の1/2補助で最大10万円（高齢者等は20万円）
- ④ 防 災 ベ ッ ド 設置費用の1/2補助で最大5万円（高齢者等は10万円）

問い合わせ先：岡山市都市整備局 建築指導課 (Tel.086-803-1445)



## ☆非常持出品・備蓄品を準備しましょう

### 非常持出品

健康保険証・住民票・通帳・お薬手帳などのコピー  
携帯ラジオ、懐中電灯、スリッパなど

### 非常備蓄品

食料（アルファ化米、ビスケット、缶詰など）  
飲料水などを家族人数×3日分の備蓄が望ましい  
その他、救急用品、毛布など

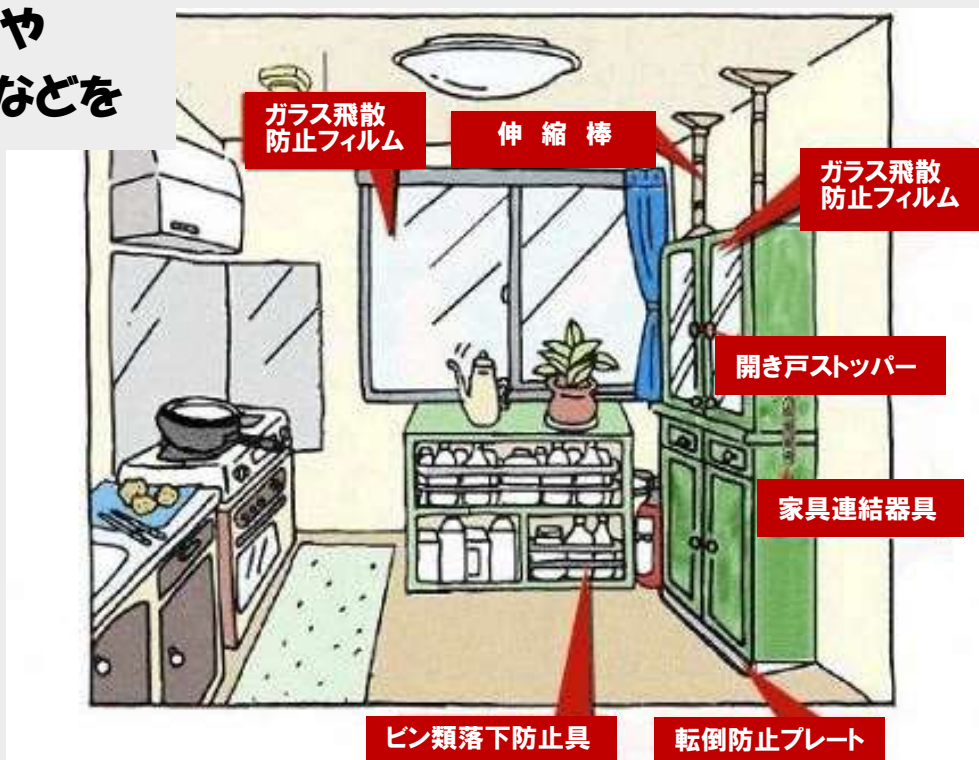


## ☆家具の転倒防止器具や ガラス飛散防止用具などを 設置しましょう

### 震災時の負傷者の原因



阪神大震災による建造物の損壊と負傷に関する実態調査結果



## ☆火災警報器を設置しましょう

法律で全ての寝室や寝室のある階の階段などに設置が義務付けられています。





# 富山学区防災マップで 避難場所・避難経路 を確認しましょう



## 家族で連絡方法を決めておきましょう

名 前	携 帯	メ ー ル	会 社 ・ 学 校

## 災害用伝言ダイヤル「171」を使おう！

【利用方法】“伝言の録音”“伝言の再生”どちらも「171」あとはガイダンスに従ってダイヤルするだけ

※体験利用できます … 毎月1日・15日及び1月1日～3日、防災週間などに  
災害ダイヤル「171」の体験利用ができます。

## わが家の防災メモ